



すみれぐみだより

2019年 1月 第4号

あけましておめでとうございます。

日に日に寒くなり、朝夕冷たい風が身に染みる季節となりました。戸外遊びが出来る時には、雪や氷など、この時期ならではの自然に沢山触れ、様々な経験をさせていきたいと思ひます。

また、今年度も残り3ヶ月となりましたが、体調管理に気を付けながら、毎日元気に過ごしていきたいと思ひます。



めざせ100回!



秋頃から縄跳びの練習を始め、最初はなかなか上手く跳ぶことが出来ず、「出来ない」と言ってすぐに諦めてしまう子ども達。しかし、繰り返して練習していくうちに1回、また1回と跳べるようになった事が嬉しくてますます練習を頑張っています。又、跳べるようになった子が先生となって跳び方を教えたり、応援してくれているおかげで跳べる子が増えてきました。最近では、子ども達同士で数を数え合ったり、保育士に数えてもらい手に数字を書いてもらうのが楽しみのおうです。「昨日より今日の方が跳べた!」と、1回でも多く跳べると大喜びで、また次の頑張りに繋がっていています。

これからも楽しく縄跳びの練習を取り入れ、風邪に負けない丈夫な体をつくっていききたいと思ひます。「めざせ100回!」と、目標は大きく子ども達と頑張っていきたいです。

頑張った、クリスマス会



子ども達一人ひとりが練習の成果を十分に発揮し、達成感を味わうことが出来たクリスマス会。初めての歌のメドレーでは、歌う曲数が多く歌詞を覚える事に苦戦しながらも、ゆりぐみのお兄さんお姉さんにリードしてもらいながら一生懸命覚えていきました。又、手話を覚えるのは早く、記憶力の良さに驚かされました。子どもの記憶力はすごいですね。

男の子のお遊戯“Yeah!Break!Care!Break!(ヤブレカブレ)”では、前後の動きが違ったり、途中の移動が上手くいかず、繰り返して皆で確認し合いながら練習してきました。「カメハメハー」のポーズは、皆大好きではりきってポーズを決める姿が見られました。初めは曲に馴染みがなく「何これ?」と言っていた子ども達ですが、今では曲が流れると自然と体が動き出し、歌いだしてしまうほどお気に入りの一曲となりました。

女の子のお遊戯“笑顔がEーネ!”は、子ども達にとって馴染みのある曲だったようで「これがいい!」という子ども達の声であっという間に決まりました。振りの覚えも早く、曲が流れると表情までつくり、まるでアイドルのような子ども達でした。衣装もポンポンも気に入ってくれた様子で、とても嬉しかったです。

当日は、沢山のお客さんを前に緊張していた子ども達でしたが、雰囲気慣れてくると少しずつ笑顔が見られ、堂々と発表する姿に大きな成長を感じました。

これからも、目標に向かって一生懸命取り組むことによって子ども達のますますの自信に繋げていけるような保育をしていきたいと思ひます。

